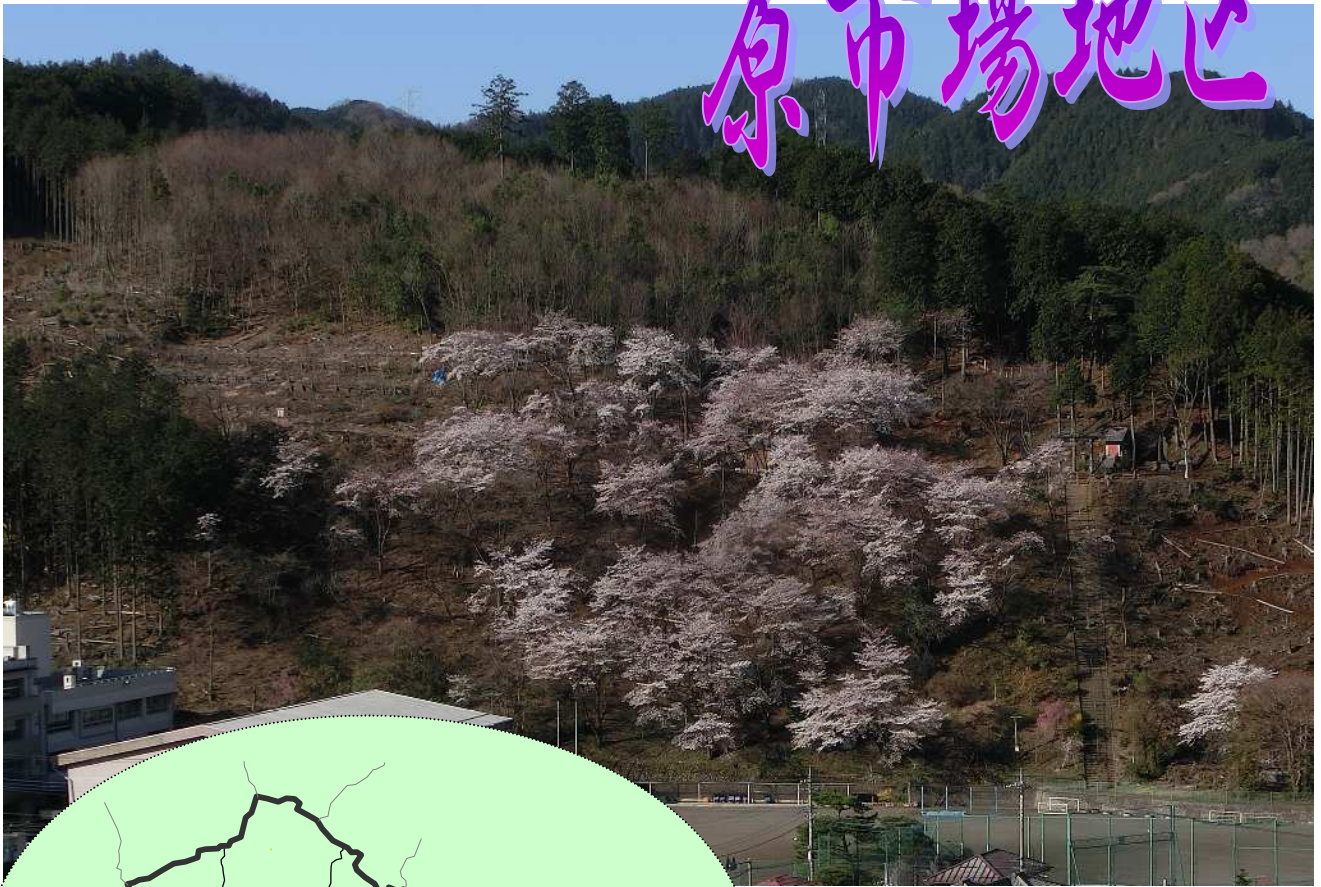
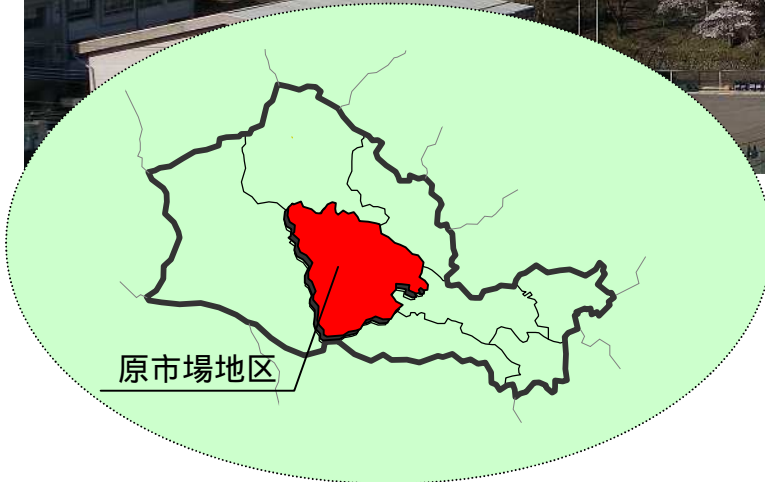


原市場地区



原市場の森



原市場地区

本地区は豊かな森林や清らかな河川などに恵まれた自然環境を有する飯能市の中央部に位置する地区である。

中山間地域である本地区は、少子高齢化が進み、高齢者世帯などが多く点在する状況が特徴の一つであるが、元来自分達の地域は自分達で何とかしようとする気概を持つ風土で、飯能市内でも住民活動の活発な地域である。

地域の中心部を流れる名栗川や中藤川、中沢地区の子ノ権現や竹寺等の観光資源もあり、行楽シーズンには多くの観光客の訪れる地区である。近年、行政と地域の協働により「原市場の森」が整備され、地域活性化のシンボルとなっている。

活動実績

原市場地区まちづくり推進委員会は、平成10年8月に発足し、アクションプランに基づき、下記の事業を実施してきた。

- ・「四季を感じる歩こう会事業」は、健康づくりと合わせて生活の場である地域を見つめ直す良い機会とすることを目的としている。
- ・「花のあるまちづくり事業」では、自治会と連携し、通学路や歩道沿いに花木（サツキ）や草花を植え、花を生かした景観づくりを展開している。
- ・「蛍の里づくり事業」は、蛍の観賞会や餌となるカワニナの飼育・放流を行っている。また、清流保全への関心づくりや理解の向上の普及に努めている。
- ・「木の文化を伝える事業」では、木の暖かみや優しさ等、様々な木の特性を生かし、子どもたちに伝える「親子木工教室」などを実施している。
- ・「子ども達と原市場を元気にする事業」では、子ども達といっしょに、原市場を元気にするには何が必要か考え実行する事業で、原市場の森を舞台に自然観察会や植樹などを、地域の諸団体と連携して行っている。
- ・「原市場いきいき広場管理事業」は、「子どもたちが安心して遊べる広場を」という要望を受け、福祉センターに隣接した土地に開設した。遊具を設置し、幼児・児童の憩いの場となっている。
- ・「いきいき原市場まつり事業」は、主会場となる原市場中学校が授業として参加するなど、子どもから高齢者まで世代を超えて地域の交流を深め、活性化を図るため、毎年11月に開催している。毎回2,500人程の住民参加があり、地区体育祭と並ぶ二大イベントとして定着した。

現状と課題

恵まれた自然環境の中で少子高齢化が進む本地区では、自然・歴史・文化などの地域資源を有効に活用し、世代間・地域間を超えたコミュニティ活動の展開を図る。

様々な事業活動を通して地域の魅力を再認識し、地域への愛着と誇りをもって定住できるよう、地域づくりへの意欲の向上を推進する。

このような地域住民主体の活動によりコミュニティの維持・向上を図り、お互いに住みよい活力ある地域づくりを目指す。

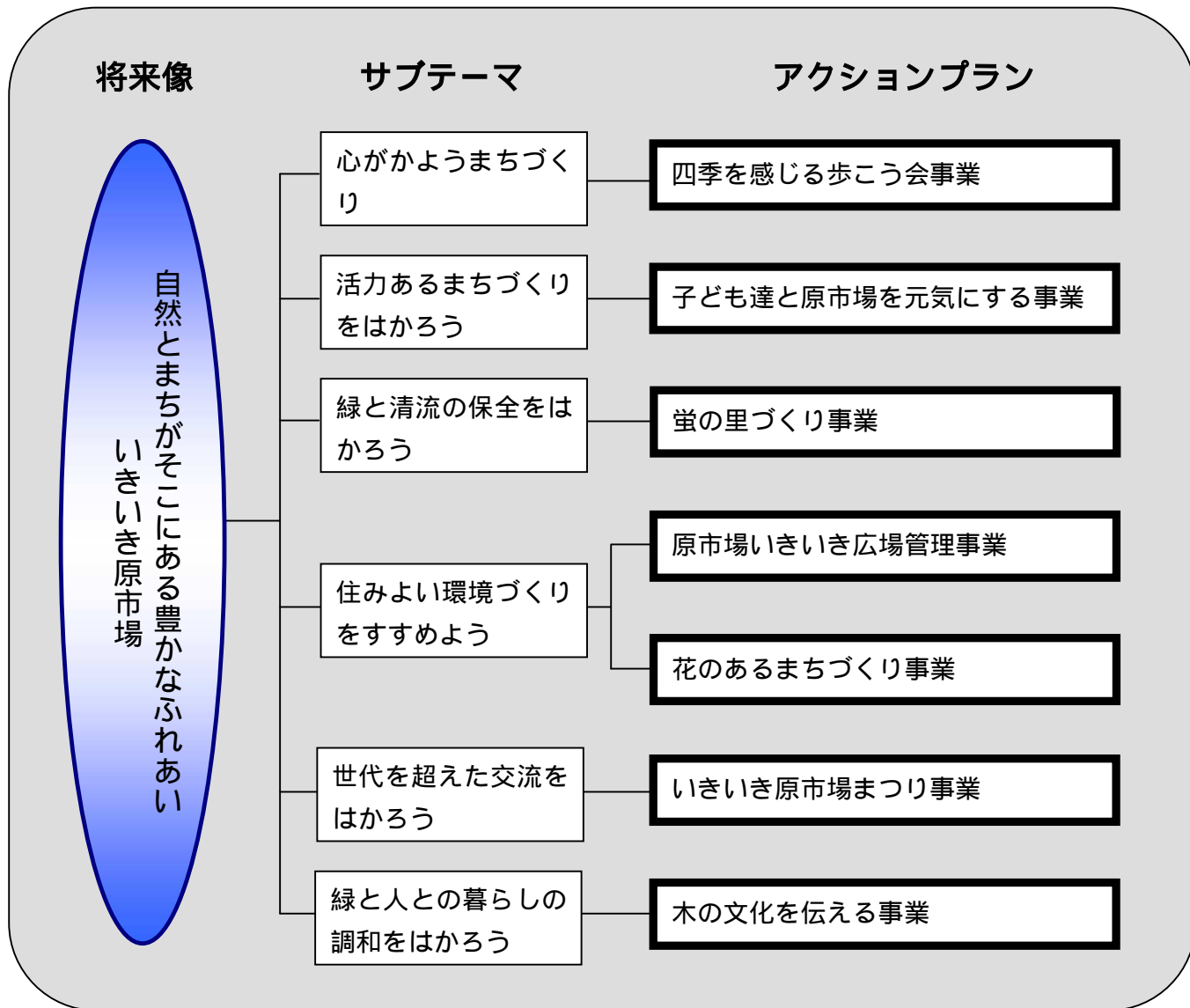
将来像

自然とまちがそこにある豊かなふれあい
—いきいき原市場—

サブテーマ

心がかようまちづくり	活力あるまちづくりをはかるう
緑と清流の保全をはかるう	住みよい環境づくりをすすめよう
世代を超えた交流をはかるう	緑と人との暮らしの調和をはかるう

原市場地区協働計画「アクションプラン」



四季を感じる歩こう会

アクションプラン 「四季を感じる歩こう会事業」

〔目的〕

当地区には四季を感じることができる散策路がたくさんある。そこで、普段ではなかなか歩けない地域をみんなで楽しく散策し、健康づくりやコミュニケーションを図りながら、地域を見つめ直す良い機会とする。

〔取り組み方〕

ただ歩くだけではなく、コース沿いの史跡・古刹を訪ね、参加者に楽しく新しい発見をしてもらえるようなコースを選定し、道標や案内板の設置、コース整備等を行っていく。

アクションプラン 「子ども達と原市場を元気にする事業」

〔目的〕

子ども達といっしょに、原市場を元気にするには何が
必要か考え、実行する。また、子ども達も関わる諸団体
と連携して、地域の絆を深める。

〔取り組み方〕

- ・原市場の森を中心に、ヤマネの巣箱観察など自然観察会を開催する。
- ・植樹などを通して、原市場の里山保全を子ども達と実践する。



ヤマネの巣箱設置作業

アクションプラン 「蛍の里づくり事業」

〔目的〕

原市場に多くの蛍が飛び交うよう清流保全に注力する。

〔取り組み方〕

- ・蛍の観賞会を行い、蛍の生育環境への関心を高める。
- ・蛍の餌になるカワニナを飼育・放流する。
- ・蛍の育成を通して、自然環境を守る活動を支援する。

アクションプラン 「原市場いきいき広場管理事業」

〔目的〕

子どもたちが安心して遊べる広場をつくる。

〔取り組み方〕

- ・除草、整地、遊具の安全管理に努める。
- ・子どもの外遊びについて、考える機会とする。



アクションプラン 「花のあるまちづくり事業」

〔目的〕

地域の環境づくりのために、歩道沿いや空き地に草花や花木を活かした景観づくりを行う。

〔取り組み方〕

今までの取り組みでは地域内の歩道沿いや空き地を借り上げ、サツキを中心に各地区で管理をして、景観づくりに大きな実績を上げてきた。

今後さらに四季の草花や花木を植えて管理を行うとともに、地域住民の活動として草花の苗を育て、道行く人の心を楽しませ、魅力ある地域づくりを目指す。

アクションプラン 「いきいき原市場まつり事業」

〔目的〕

地域が一体となり参加できるイベントを通して地域の交流を深め、まちづくりへの意欲を向上させ、活性化を図る。

〔取り組み方〕

- ・ 幼児からお年寄りまで参加できるまつりづくりを進める。
- ・ 現在行われている催し物を一層充実させるとともに、住民の参加しやすい楽しい催し物を実施する。
- ・ 広報活動を充実させ、住民の参加、来場者の増加を図る。



いきいき原市場まつり

アクションプラン 「木の文化を伝える事業」

〔目的〕

環境問題を考え、木の暖かみや優しさ等、様々な木の特性を生かし、子ども達に伝える。

〔取り組み方〕

- ・ 木の文化を伝えるための事業を展開する。
- ・ 親子木工教室を開催する。



木工教室



子ノ権現



権五郎神社



竹寺



リュウガイ城跡

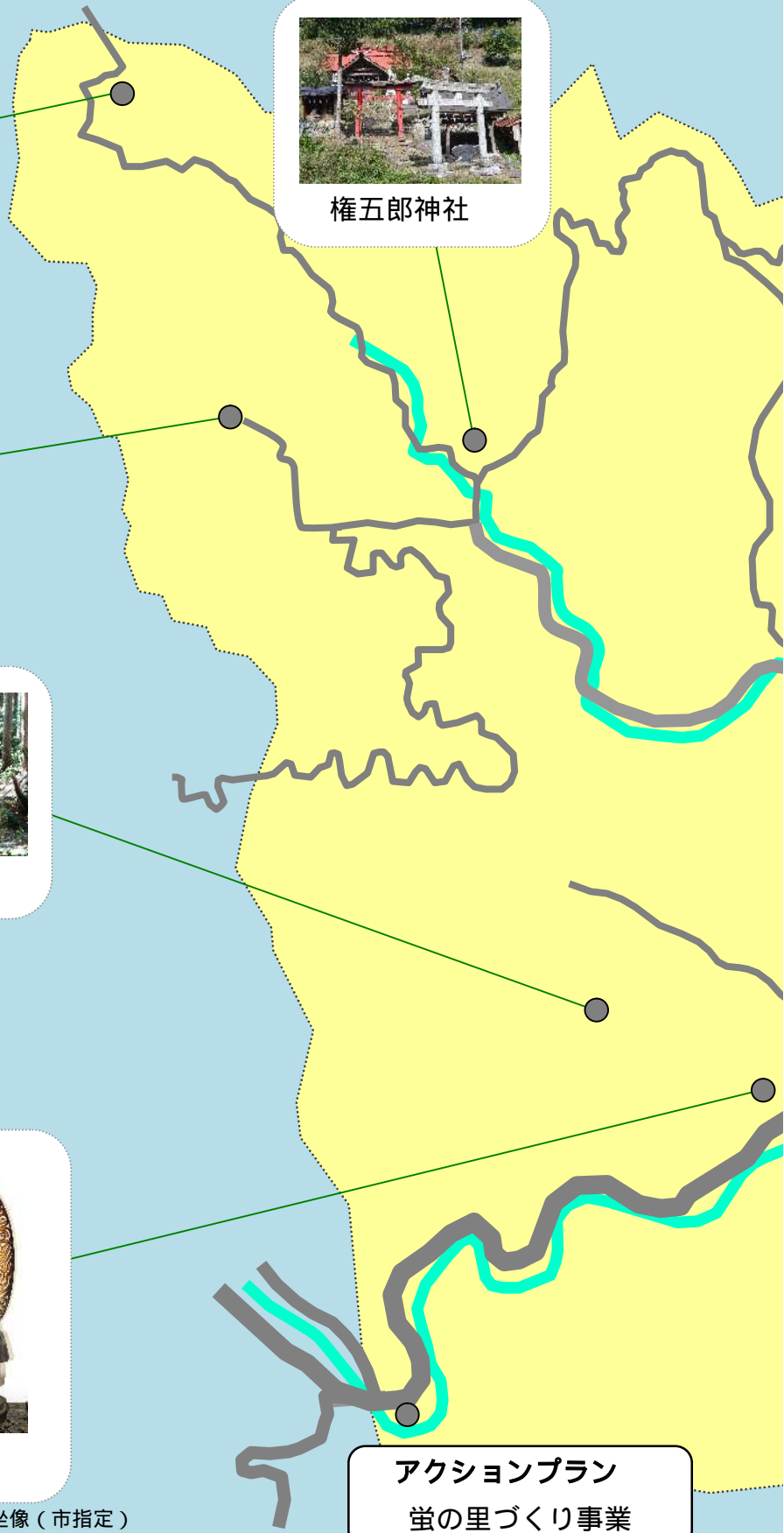
アクションプラン
四季を感じる歩こう会事業



金錫寺

木造宝冠釈迦如来坐像（市指定）

アクションプラン
蛭の里づくり事業



原市場地区アクションプランマップ



アクションプラン

子ども達と原市場を元気にする事業

アクションプラン

木の文化を伝える事業

アクションプラン

花のあるまちづくり事業



西光寺板石塔婆



若山牧水の歌碑



サクラの植樹



周助山

文

文

原市場の森

原市場地区行政センター

アクションプラン

原市場いきいき広場管理事業

アクションプラン

いきいき原市場まつり事業



唐竹白鬚神社（県指定）



IKI IKI HARAIICIBA